

フランス医療の制度配置と政治 研究会

INSTITUTIONS AND POLITICS OF FRENCH HEALTH CARE

4月25日(木)午後16時30分-18時10分
立命館大学・衣笠キャンパス・学而館第3研究室

医療制度の政治学的分析を行っておられるMonika Steffen氏をお迎えし、フランス医療の制度配置と政治を検討する研究会を行います。共済組合が独特の役割を担ってきたフランス医療の制度配置と政治の特徴の分析、歴史的経緯についての報告に続き、日仏比較研究の立場からの討論を受け参加者で議論を行います。

なお、報告は英語で行われ、討論時は必要に応じて参加者の協力のもとで通訳を行います。

<<プログラム>>

司会 深澤敦(立命館大学産業社会学部)

報告1 フランス医療の制度配置と政治

Monika Steffen (フランス国立中央科学院(CNRS)=
グルノーブル大学/立命館大学客員教授)

報告2 フランス医療における共済組合と医療 -19世紀から20世紀まで

小西洋平(京都大学人間・環境学研究科後期課程)

討論: 松田亮三(立命館大学産業社会学部・人間科学研究所長)

主催: 立命館大学産業社会学部(調整中)

立命館大学人間科学研究所(比較ケア制度・政策プロジェクト)

問い合わせ先: 立命館大学人間科学研究所(比較ケア制度・政策プロジェクト)

E-mail: hikakucare@gmail.com

謝辞: 本研究会は、立命館大学「研究の国際化推進プログラム(2013年度前期)」による援助を受けて実施されます。